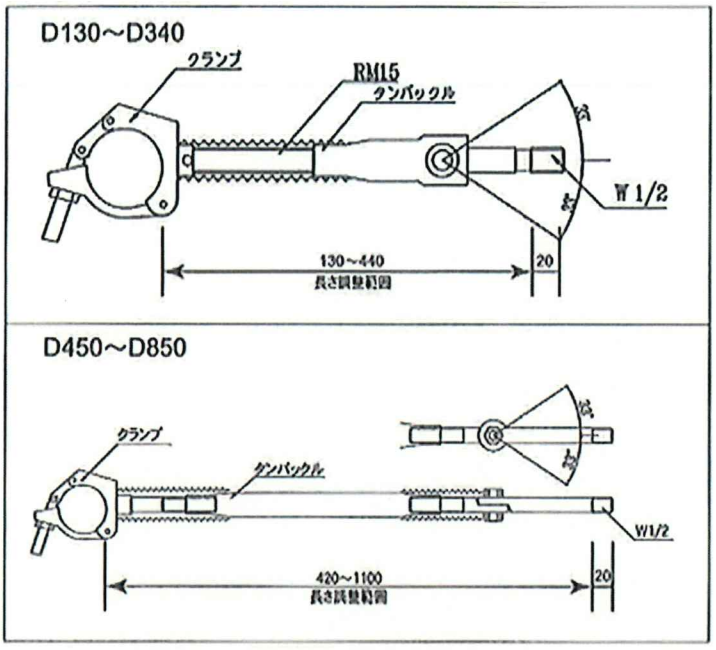
壁つなぎ



品名	品番	L(mm)	重量(kg)	許容荷重
壁つなぎ	D140	140～170	0.7	引張・圧縮 4900N (500kg)
	D170	160～200	0.7	
	D200	200～250	0.8	
	D250	240～325	0.9	
	D340	300～440	1	
	D450	420～590	1.2	
	D600	570～860	1.6	
	D850	820～1110	2.1	

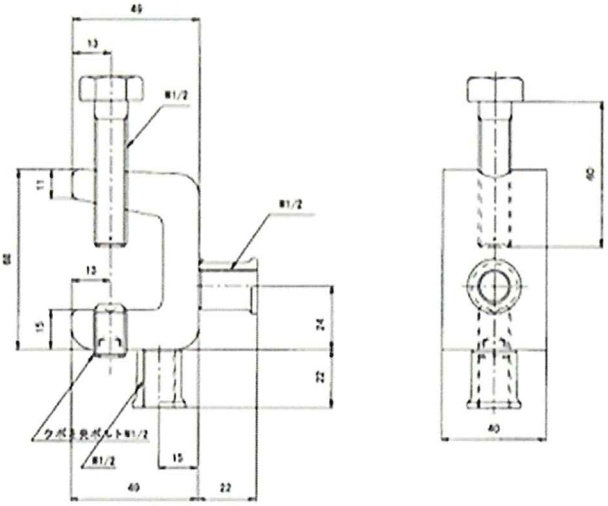
壁つなぎ取付時の注意

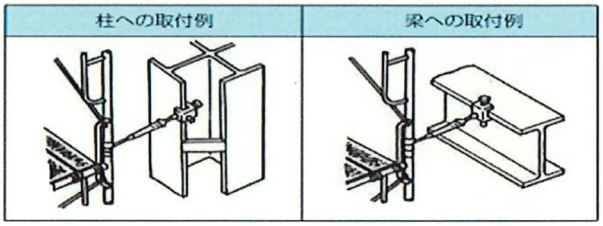
- 壁つなぎには、引張力、圧縮力が作用するので、その両方に耐える構造のものを使用すること（仮設工業会の認定品の使用が望ましい）。
- 壁つなぎは、建物にできるだけ直角に取り付けること。もし建物の構造、窓の位置などで直角に取付けにくいときは、足場に単管などでつなぎをとり、それに取り付けること。
- 壁つなぎ用アンカーボルトをコンクリートに埋め込むときは、専用のものとすること。なお、後付けアンカーの場合、アンカーの施工の良否が引抜強度に影響するため、その施工には十分注意すること。
- 壁つなぎのわく組足場への取付は、建枠材に取付けるが、できるだけジョイント部分に近いところが望ましい。
- 壁つなぎに単管と緊結金具を組み合わせて使用するときは、緊結部が滑らないようにすること。

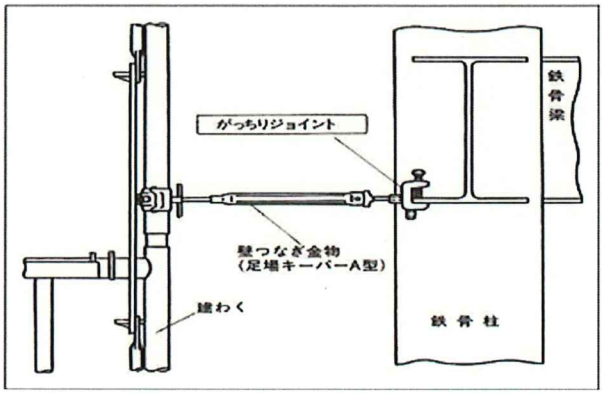
（社団法人：仮設工業会編「足場工事実務マニュアル」より抜粋）

がっちりジョイント

品名	品番	重量(kg)	許容荷重
がっちりジョイント	CR-GJ	9.1	4410N(450kg)







注意事項

- ボルトの締付けは、3430～4410N·cm（350～450kgf·cm）のトルクでしっかり締付けてください。
- 金物は1個につき、必ず1方向だけの取付けとし、同時に2方向の取付けはしないでください。
- 専用ボルト以外の普通ボルトや、変形したものは使用しないでください。
- 必ず許容荷重以下でご使用ください。